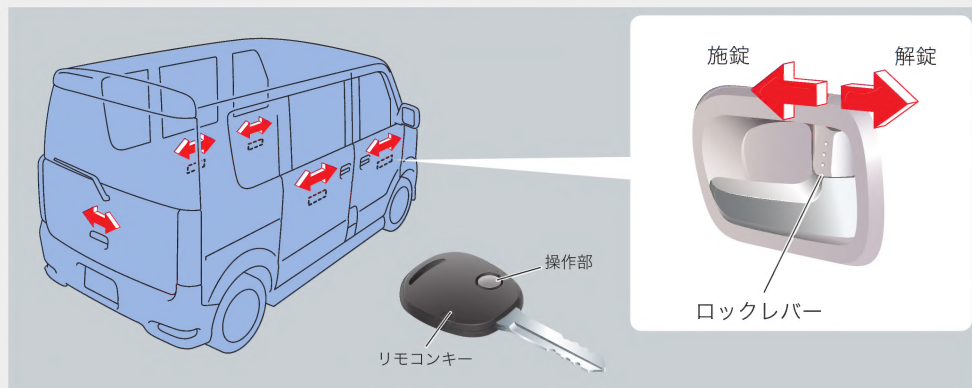
●このクイックガイドは取扱説明書の抜粋版です。
●取扱説明書にはお客さまにお車をより安全にお使いいただくための重要な情報が含まれていますので、必ずご使用の前によくお読みください。

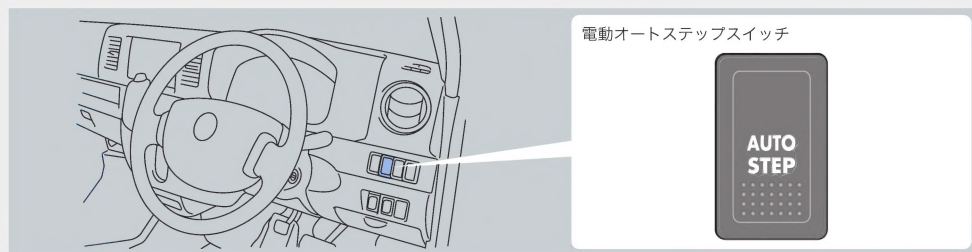
リモートコントロールエントリーシステムによるドアの施錠・解錠(タイプ別装備)

車から約2m以内の範囲でリモコンキーの操作部を押します。

■アンサーバック機能
リモートコントロールエントリーシステムによるドアの施錠・解錠を知らせる機能です。

※1 設定を変更できます。
※2 ルームランプスイッチがDOOR位置のとき

アンサーバック機能(※1)	初期設定(工場出荷時)	
	ロック(施錠)	アンロック(解錠)
非常点滅表示灯	1回点滅	2回点滅
ルームランプ(※2)	―――	約10秒間点灯

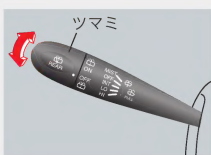
電動オートステップスイッチ(タイプ別装備)

スイッチを押し込んで ON 位置にすると、エンジンスイッチの位置に関係なく助手席側スライドドアの開閉と連動して、電動オートステップが張り出されたり格納されたりします。
※条件によっては、作動しない場合があります。また、特有の注意事項があります。

運転席のまわり

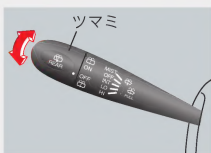
リヤワイパー／ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが ON のときに、ツマミをまわします。

ON ：作動
OFF ：停止

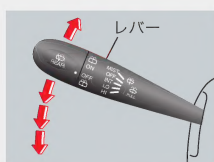
ツマミ

■ウォッシャー液の噴射

ツマミを の位置にまわすと、ウォッシャー液が噴射されます。

ツマミ

フロントワイパー／ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが ON のときに、レバーを操作します。

MIST ：レバーを押し上げている間ワイパーが動く
OFF ：停止
INT ：間欠作動
LO ：低速作動
HI ：高速作動

レバー

■ウォッシャー液の噴射

レバーを手前に引くと、ウォッシャー液が噴射されワイパーが数回動きます。

レバー

セレクトレバー(オートマチック車)

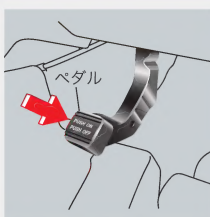
P ：(パーキング)駐車およびエンジンを始動・停止するとき
R ：(リバース)後退させるとき
N ：(ニュートラル)エンジンの動力が伝わらない状態
D ：(ドライブ)通常の走行時
2 ：(セカンド)エンジンブレーキが必要なとき
L ：(ロー)強力なエンジンブレーキが必要なとき

オーバードライブ(O/D)スイッチ
セレクトレバー

■オーバードライブ(O/D)スイッチ(4AT車)

スイッチをOFFにしてメーター内のオーバードライブOFF表示灯を点灯させると、下り坂では軽いエンジンブレーキがかかり、上り坂や山間路ではエンジン回転の変化が少ない、なめらかな走行ができます。

パーキングブレーキ(ペダル式)

駐車するときは、ペダルをいっぱいまで踏み込みます。解除するときは、ペダルをカチッと音がするまで踏み、ゆっくりはなします。

※マニュアル車はレバー式で操作方法が異なります。

ペダル

チルトステアリング(タイプ別装備)

走行前に調節してください。

■ハンドルの高さ調節

ハンドル下のレバーを押し下げ、ハンドルを上下に動かします。調節後は、ハンドルを押さえたままレバーをもとの位置へもどして、固定します。

レバー
固定
調節

エンジンスイッチ

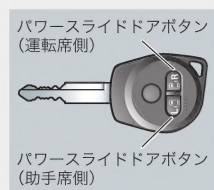
LOCK　:駐車するときの位置
ACC　:エンジンをかけないでオーディオなどのアクセサリーを使用する位置
ON　:エンジン回転中の位置
START:エンジンをかけるときの位置

パワースライドドア(タイプ別装備)

パワースライドドアの開閉は、車外および車内のスライドドア周囲の安全を十分に確認してから行なってください。開閉中は、ドアやドア開口部に触れないでください。

■自動開閉のしかた

メインスイッチが ON 位置で、パワースライドドアが全開または解錠状態の全閉時に次の操作をすると、自動開閉できます。

- 車内または車外のドアハンドルを操作する
- パワースライドドアスイッチを0.5秒以上押す
- パワースライドドアボタンを1秒以上押す

※条件によっては、自動開閉しない場合があります。また、特有の注意事項があります。

燃料の給油

■フューエルリッド(給油口)

運転席ドア下側にあります。開けるときは、運転席足元のフューエルリッドオープナーを引き上げます。

■セルフスタンドでは

- 無鉛レギュラーガソリンを使用してください。(軽油は使用できません)
- フューエルキャップは、身体の静電気を除去してから、ゆっくり開けます。
- 給油口に給油ノズルを止まるところまで確実に差し込みます。
- 給油ノズルの自動停止機能が作動したら、給油を終了します。(継ぎ足し給油禁止)

※スタンド掲示の注意事項をお守りください。

ヘッドランプレベライザースイッチ
(ハロゲンヘッドランプ装備車)

乗員や荷物に応じて、光軸を調整できます。

〈スイッチ位置の目安〉
前席のみ乗車:目盛り 0
4名乗車時や荷室満載時
　:目盛り 0.5～4
※キセノンヘッドランプ車は自動調整されます。

メーターの表示

警告灯が点灯または点滅し続けたときは、車両またはシステムの異常が考えられます。このようなときは取扱説明書をご確認のうえ、日産販売会社にご相談ください。

方向指示器表示灯

方向指示器スイッチを作動させると点滅します。非常点滅表示灯スイッチを作動させると、左右同時に点滅します。

オートレベライザー警告灯

（キセノンヘッドランプ装備車）

オートレベライザー（自動光軸調整）システムに異常があると点灯します。

ヘッドランプ上向き（ハイビーム）表示灯

ヘッドランプが上向きのときに点灯します。

セキュリティインジケーター

（カーアラーム装備車）

カーアラームのセット中は、約2秒間隔で点滅します。

オドメーター／トリップメーター

メーター下の表示切替えノブを押すと、表示が次のように切り替わります。

①オドメーター：　走行した総距離
②トリップメーターA：　区間距離
③トリップメーターB：　区間距離
④照明コントロール表示（ライト点灯時のみ）

AUTO STEP 電動オートステップ警告灯

（電動オートステップ装備車）

エンジンスイッチが ON のときに、電動オートステップが張り出していると点滅します。システムに異常があると点灯します。

燃料残量警告灯

燃料が少なくなると点灯します。

スピードメーター
燃料計
E
60
80
40
km/h
100
20
120
0
140
O/D OFF
オドメーター／トリップメーター
表示切替えノブ

O/D OFF オーバードライブOFF表示灯

（4AT車）

オーバードライブスイッチをOFFにすると点灯、システムに異常があると点滅します。

ポジションインジケーター

P R N D 2 L

オートマチック車のセレクトレバーの位置を示します。

イラストは代表例ですので、お車のタイプにより異なる場合があります。

ABS警告灯（ABS装備車）

ABSのシステムに異常があると点灯します。

4WD表示灯（パートタイム4WD車）

4WDスイッチをON（4WD）にして、駆動状態が4WDに切り替わると点灯します。

タコメーター

ブレーキ警告灯

次のような状況になると点灯します。
・ブレーキ液が不足している
・パーキングブレーキをかけている
・ブレーキのシステムに異常がある

パワーステアリング警告灯

パワーステアリングシステムに異常があると、エンジン回転中に点灯します。

エンジン警告灯

エンジンのシステムに異常があると、エンジン回転中に点灯または点滅します。

シートベルト警告灯

運転者がシートベルトを着用していないと、点灯または点滅します。

SRSエアバッグ警告灯

SRSエアバッグ、シートベルトプリテンショナーのシステムに異常があると点灯します。

油圧警告灯

エンジン回転中に、エンジンの内部を潤滑するエンジンオイルの圧力が低下すると点灯します。

充電警告灯

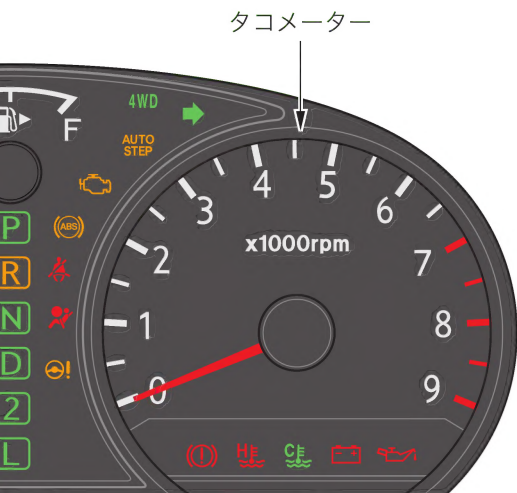
充電系統に異常があると、エンジン回転中に点灯します。

低水温表示灯

エンジン冷却水温が低いと点灯し、エンジンが暖まると消灯します。

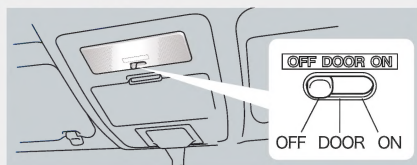
水温警告灯

エンジン回転中に、エンジン冷却水温が高くなると点滅、異常に高くなったときは点灯します。

快適・便利な装備

エアコン、ヒーター

	オゾンセーフエアコン(ダイヤル式)	オゾンセーフオートエアコン(プッシュ式)
自動で使う	―	オートスイッチ①を押します。切るときはOFFスイッチ②を押します。
吹出し口の切替え	吹出し口切替えダイヤルをまわします。	モード切替えスイッチ①またはデフロスタースイッチ②を押します。
内外気の切替え	内外気切替えレバーを操作します。	内外気切替えスイッチを押します。
温度の調節	温度調節ダイヤルをまわします。	温度調節ダイヤルをまわします。
風量の調節	ファン(風量)調節ダイヤルをまわします。	ファン(風量)調節スイッチを押します。
エアコンの入切	エアコンスイッチを押します。	エアコンスイッチを押します。

ルームランプ(パーソナルランプ、ラゲッジルームランプはタイプ別装備)

OFF　:常に消灯
DOOR :ドアを開けると点灯し、ドアを閉めると約15秒間点灯したあと減光しながら消灯
ON　:常に点灯

リヤデフォッガースイッチ

バックウインドーガラスを暖め、くもりを取ります。
・ヒーター付ドアミラー装備車は、ミラーも同時に暖め、くもりを取ります。
※リモートコントロールエントリーシステム装備車は、自動停止機能付き(約15分)
※イラストや写真はオゾンセーフオートエアコン(プッシュ式)用

電動リモコンドアミラー(タイプ別装備)

走行前に調節してください。

■角度の調節

①切替えスイッチを調節する側へ押します。

②角度調節スイッチを押して、上下左右にミラーを動かします。

■格納スイッチ

スイッチを押すと、ドアミラーが格納または通常の位置に動きます。

パワーウインドー(タイプ別装備)

運転席ウインドーは、スイッチを軽く操作すると、操作している間だけウインドーが開閉し、強く操作すると自動で全開または全閉します。

助手席、後席のウインドーは、スイッチを操作している間だけ、各ドアのウインドーが開閉できます。

■ウインドーロックスイッチ

スイッチの (ロック)側を押すと、運転席ウインドー以外の開閉ができなくなります。

※他の乗員(とくにお子さま)によるスイッチ誤操作を防止します。

チャイルドセーフティドアロック

後席乗員(とくにお子さま)によるドア誤開放を防止します。

- ・スライドドアにあるレバーをLOCK側にすると、ドアが車内から開けられません。
- ・解除するときはレバーをUNLOCK側にします。

前席シートの調節

走行前に調節してください。

■前後位置の調節

シート下部のレバーを引き上げたまま、シートを前後に動かします。

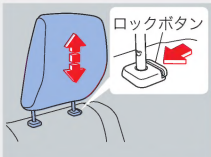
■背もたれの角度調節

シートのドア側レバーを引き上げたまま、背もたれを前後に動かします。

■ヘッドレストの高さ調節

ヘッドレスト中央の高さが耳の位置になるように調節します。

高くするときは、そのまま持ち上げます。

低くするときは、ロックボタンを押したまま押し下げます。

後席シート

■前後位置の調節
タイプ別装備

シート下部のレバーを引き上げたまま、シートを前後に動かします。

スライドレバー

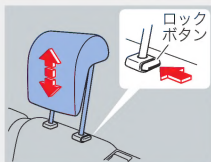
■背もたれの角度調節
タイプ別装備

背もたれ肩部のレバーを引き上げたまま、背もたれを前後に動かします。

ロックレバー

■ヘッドレストの高さ調節
タイプ別装備

ヘッドレスト中央の高さが耳の位置になるように調節します。高くするときは、そのまま持ち上げます。低くするときは、ロックボタンを押したまま押し下げます。

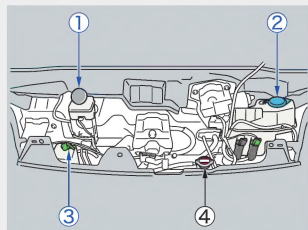
ロックボタン

■シートの格納について
シートを格納すると、荷室が広く使えます。

お車の点検

イラストは代表例ですので、お車のタイプにより異なる場合があります。

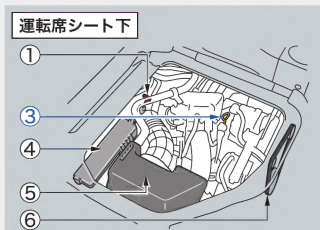
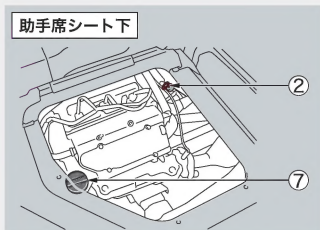
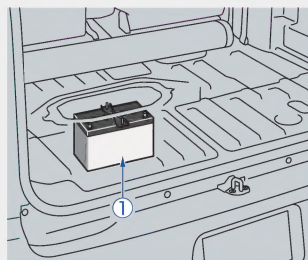
各部の点検

青字は日常点検が必要な部品の一部です。詳しくはメンテナンスノートをお読みください。

■ボンネットを開けて

①ブレーキフルードリザーバータンク
②ウォッシャータンク
③冷却水リザーバータンク
④ラジエーターキャップ

■エンジンルームをのぞいて

運転席シート下

助手席シート下

①ATオイルレベルゲージ(ターボ車)
②ATオイルレベルゲージ(ターボなし車)
③エンジンオイルレベルゲージ
④ヒューズボックス
⑤エアクリーナー
⑥ファンベルト
⑦エンジンオイルフィラーキャップ

■バッテリールームを開けて

①バッテリー

工具、ジャッキ、応急用スペアタイヤ

工具、ジャッキは後席下に、応急用スペアタイヤは荷室下に収納されています。

- タイヤ空気圧は、応急用スペアタイヤも含めて定期的に点検・調整してください。指定空気圧は、運転席ドアの開口部に貼付してある「空気圧ラベル」で確認してください。

応急用スペアタイヤ

工具(ジャッキハンドル、ホイールナットレンチ)、ジャッキ